

講座番号	519	体系区分	専門研修	主催	京都府総合教育センター
令和2年度 教育相談<上級>講座Ⅱ 一心と身体をつなぐりの理解と関わりー【領域②】 実施要項					
講座のねらい	教育相談に必要な専門的知識・技能の向上とともに、学校の教育相談機能を充実させる中心的役割を果たすために、子どもの理解を深め、対応する力及びケースをコーディネートする力の向上を図る。				
京都府教員等の資質能力の向上に関する指標との対応	ステージ3 充実期（16年～24年） 観点：生徒指導 ・深い児童生徒理解をもとに、受容的・共感的に児童生徒と関わり、自己肯定感を涵養できる。 ・児童生徒の課題の解決に向けて、学校や学年の実態を踏まえながら対応でき、他の教職員に助言・支援できる。 ステージ3 充実期（16年～24年） 観点：専門領域 ・児童生徒の心身の健康問題に対して、他の教職員への指導的役割を果たすことができる。 ・深い児童生徒理解をもとに、受容的・共感的に児童生徒と関わり、自己肯定感を涵養できる。 ・児童生徒の課題の解決に向けて、学校や学年の実態を踏まえ、各職種の専門性を生かして積極的に対応できる。				
受講対象 定員	全教職員 75名				
日時	令和2年11月26日（木） 13:00～17:00				
会場	京都府総合教育センター北部研修所				
13:00	講義題等		内容		
	講義Ⅰ	心と身体をつなぐりについて考える	・思春期にみられる心や身体の症状、行動の問題について、心身医学・精神医学の視点を交えて理解を深める。		
14:30		京都府立医科大学	助教	小野 淳子	
14:45	講義Ⅱ	思春期にみられる様々な心や身体の症状の理解と対応	・症状を呈する児童生徒の理解や関わり方、学校・医療機関の役割や連携の仕方を考える。		
17:00		京都府立医科大学	助教	小野 淳子	
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>※「領域」について</p> <p>【領域①】事例の見立て</p> <p>【領域②】心のしくみ</p> <p>【領域③】相談技法</p> </div>					
その他	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場は座席の間隔をとり、換気を行います。マスクの着用、センター玄関での手指の消毒又は石鹸での手洗い等を各自行ってください。 本講座には受講条件があります。詳細は「令和2年度 教職員研修計画」P.40「研修講座受講モデルプラン」を御参照ください。 ・担当部……教育相談部 TEL：075-612-2959				